

印刷・製本管理システムを安価に提供

一元管理で生産性向上に貢献

印刷・製本業界向けの各種業務管理システムを開発・販売するピー・エス・シー(株)（本社/東京都足立区、原田敏明社長）は、安価なコストで導入可能な印刷業向け業務管理システム「刷衛門（スリエモン）」、ならびに製本業向け業務管理システム「綴之介（トジノスケ）」を提供している。同システムを活用すれば、データの一元管理により事務作業の省力化が可能になり、その時間を多能工化することにより、工場全体の生産性向上にもつなげることができる。新型コロナウイルスの影響により、人との交流、人との接触を極力なくすることが求められる中、アフターコロナ時代に適したシステムと言えてくだ。

ピー・エス・シー

事務作業の省力化は工場全体の生産性向上に

同社は、これまでに延べ150システム以上を印刷・製本業界に提供している。同社では、特注

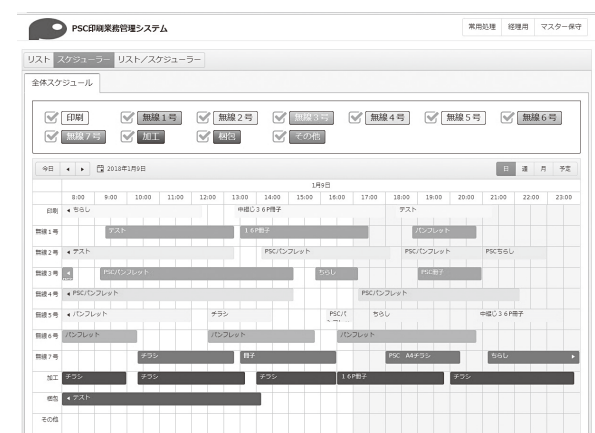
機能限定のLiteバージョンで「進捗管理」などの之介50万円から導入可能となっている。同社のシステムを使用すれば、標準システムで見積りから受発注、販売管理、請求書、指し書発部門ごとにファイルメーカーやエクセルなど個別のシステムを使用し、合

ことができ、日報と同じものを作成できる。省力化した時間を多能工化することで、工場全体の生産性向上につなげることができる（原田社長）

同社システムの便利機能を紹介すると、まずは「資料ボックス」が標準システムとして搭載されていることである。また、同社のシステム

理化されていない会社が意外と多い。これらを一元管理することにより、二次入力、三次入力の無駄を省き、省力化を実現できる」と説明する。

また、原田社長は「ITシステムの活用は製造現場の生産性向上にもつながると指摘している。「バーコード管理することにより、日報を書く手間を省くことができ



WEB 工程管理画面

は営業先からも見積りの作成が可能。シンプルな見積りを営業先で出すことができないため、営業活動の大幅な効率化を図ることができる。

IT補助金の資料作成をサポート、原価低減のためのアドバイスも

同社経営支援事業部は、印刷/製本業界を専門に事業再生・経営をサポートする株式会社GIMS（さいたま市）と協力してユーザー企業の経営を支援している。

原田社長は「見積りもチェックし、原価を低減するための様々なアドバイスをしながら、ユーザー企業の経営を全般的にサポートしていく」としており、ITにより経営を「見える化」できるシステムの提供とコンサル事業の両面でユーザー企業の経営を支援している。

氏は元々家業が製本会社であったため、印刷・製本会社の内情を理解したコンサルが可能といえる。これにPSCの豊富な納入実績に基づくノウハウを融合させることで、さらなる相乗効果を発揮していく。さらに笠原氏は金融機関出身であるため、金融業界の事情に精通していることも強みといえる。

原田社長は「見積りもチェックし、原価を低減するための様々なアドバイスをしながら、ユーザー企業の経営を全般的にサポートしていく」としており、ITにより経営を「見える化」できるシステムの提供とコンサル事業の両面でユーザー企業の経営を支援している。